

令和5年度第7回指定管理者審査委員会 議事録（要旨）

日 時 令和6年3月13日（水）午前10時00分～午後12時10分  
 場 所 日進市立図書館2階 大会議室  
 出席委員 亀倉正彦、村上康司、平家勉、上田信子、黒田雅也（敬称略）  
 欠席委員 無し  
 事務局 萩野一志（総合政策部長）、岩瀬雅哉（同部調整監）、小出誠二（同部次長兼企画政策課長）、白木誠（同課課長補佐）、山浦勝義（同課企画経営係長）、水谷大介（同課同係主査）  
 説明の為に 棚瀬浩三（こども未来部長）、小濱光育（こども課長）、安彦直美（同課課長補佐）、  
 出席した者 久保幸治（同課指導係長）  
 傍聴の可否 不可（日進市情報公開条例第7条第3号に該当する事項を審議するため。）  
 議 題 （1）日進市立米野木台西保育園の指定管理者の候補者の審査について

発 言 者	内 容
事務局	1 開会
	2 あいさつ
委員長	会議の非公開の可否について諮る。
委員	（異議なし）
	3 議題
社会福祉法人 日東保育園	日進市立米野木台西保育園の指定管理者の候補者の審査について （事業提案書に基づきプレゼンテーション及び質疑応答）
	（主な質疑応答） 質問：園児1人当たりの保育士数を増員する配置基準の改定が行われるが、現在の人員配置水準はどれくらいか。また、今後の人員配置の方針を聞きたい。 回答：既に援助が必要な園児に保育士を1名付けている。令和6年度は保育士の採用予定もあり、増員できると思う。 質問：非常勤職員を増員し、現段階で基準を満たす人員と考えて良いか。 回答：そのとおり。 質問：療育が必要な園児は何人か。また、具体的な対応を教えてください。 回答：2名の園児は手帳が発行されており、保護者から支援を依頼されている。知的な部分の支援をしている。 質問：障害者福祉センターと連携し、療育をしているか。 回答：そのとおり。市とも連携し、対応している。 質問：障害者福祉センターにも通っているということか。 回答：そのとおり。 質問：常勤職員と非常勤職員の勤務ローテーションはどのようか。

発 言 者	内 容
	<p>回答：乳児と幼児に対応する常勤職員には早番と遅番を設け、常勤職員が必ず早朝、延長保育に対応し、保護者へ連絡や事故報告もしている。</p> <p>質問：職員の退職理由の具体的な内容を教えてほしい。</p> <p>回答：コロナ禍もあり、子どもとの関わり方や保育観共有を統一的に持つことが難しかったことがある。</p> <p>質問：保育士間で生じる保育観の相違を、園長や主任保育士が修正し、保育園を運営することができなかったということか。</p> <p>回答：そのとおり。</p> <p>質問：派遣職員の人件費が高いが、どのような業務を担っているのか。</p> <p>回答：土曜日の保育業務である。派遣職員を午前と午後、3名ずつ依頼している。</p> <p>質問：法人全体として当期損益が改善している。令和4年度の収支増加は、人員退職による一時的なものか、別の要因か。</p> <p>回答：人件費が大きな割合であり、退職者が一時的に増えたことが原因だと思う。</p> <p>質問：行事が職員の負担とならないような体制、労働環境を望む。</p> <p>回答：業務を見直し、行事の回数を減らして対応している。</p> <p>質問：この人件費で現在より増員して運営するには、どのような方法で行うのか。</p> <p>回答：現在の保育士の高齢化もあり、退職の時期を迎えることから新規採用者を雇用する予定であり、提案した人件費で賄えるものとする。</p> <p>質問：緊急保育サービス事業で、園児の親が、当日、急に体調不良になった場合でも予約無しで利用できるか。</p> <p>回答：対応できる。</p> <p>質問：賞与は年何回の予定か。</p> <p>回答：年2回の予定。</p> <p>質問：震災時の対応は。</p> <p>回答：他の災害時と同様、作成した職員マニュアルに従い対応する。</p> <p>質問：職員の働きやすさは改善傾向にあるか。</p> <p>回答：業務を見直し、残業をしない取り組みを実践しており、非常勤職員は定時退社、常勤職員も長時間の残業は無くなっている。</p> <p>質問：新年度は職員が増える予定だが、より良い方向になると考えて良いか。</p> <p>回答：そのとおり。</p>
	4 答申
	(閉会 午後12時10分)